

平成28年度「GKP広報大賞」エントリーシート

エントリーする団体名の名称 管路情報活用有限責任事業組合		担当者氏名、所属、連絡先【電話、Fax、E-Mail】 石黒 富栄 事務局長	
代表者氏名 理事長 松尾 勝巳		電話 048-969-4722 fax 048-969-4723 E-mail kanro-tc@kanrojyouhou.co.jp	
(他薦の場合) 上記団体を推薦する団体の名称		担当者氏名、所属、連絡先【電話、Fax、E-Mail】	
部門名 広報部門	部門 部門	事例名 「下水道公開講座」 下水道事業啓蒙活動への参加	
事例の概要 (適宜、写真、図、記事の画像等を挿入して下さい) 下水道事業啓蒙活動 当事業組合と組合員会社は、平成24年設立以来毎年2回から3回、NPO21世紀水倶楽部の「下水道出前講座」、メタウォーター(株)の「下水道出前授業」に連携して、講座を聞いた市民や授業を受けた児童に下水道管内を見てもらふ活動を行っています。下水道管理者の承認を得て開けた、道路上の汚水ますや人孔(マンホール)に実際に管路内調査で使用している人孔内管口カメラ、走行TVカメラ、取付管TVカメラ等を使用して下水道管の内部映像を見てもらっています。また管路の3D画像パネル展示で下水道の見える化にも取り組んでいます。 これらの活動を通して、道路の下にある下水道を意識してもらふ啓蒙活動に参加をしています。 これらの啓蒙活動は月刊下水道(平成26年12月号)やTV東京‘すけっち’(平成28年2月3日放映)で現場状況が紹介されています。平成28年現在、9回実施しています。 [小学生、一般市民、高校生 下水道管渠内説明の状況]			
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">  <div style="text-align: center;"> <p>管内状況映像</p>  </div>  </div>			
エントリー事例の特徴 (施策等そのものの特徴ではなく、施策等を発信する広報戦略及びその効果が優れていると考えている点を明記願います) 小学生、高校生、市民の皆様がマンホールの下にある下水道管路の必要性について認識してもらえよう、映像を見やすくする工夫をしています。TVモニターを組み立て架台の使用、日除けシェードを取り付けて鮮明な映像を見てもらふようにしています。 通常下水道管路内調査委託と同様に、安全警備に注意を払い、見学をされた方からの質問に的確に答えられるように努めています。この事業を通して下水道管内の現場調査に理解が進み、マンホール蓋への興味も加わり、下水道管路の機能認識が広がる一助になればと思っています。 このような取り組みが全国の下水道事業関係会社の下水道事業啓蒙活動につながればと思っています。			
付属資料の提出		あり ・ なし (どちらかに○)	